

## 研究・調査報告書

|  |             |                          |
|--|-------------|--------------------------|
| 分類番号   | 報告書番号       | 担当                       |
| A-136  | 22-002      | 滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 三浦克之 |
| <b>題名 (原題/訳)</b>   |             |                          |
| The Effect of Alcohol Drinking on Metabolic Syndrome and Obesity in Koreans: Big Data Analysis<br>韓国人のメタボリックシンドロームと肥満に対するアルコール摂取の影響：ビッグデータ解析   |             |                          |
| <b>執筆者</b>   |             |                          |
| Park EJ, Shin HJ, Kim SS, Kim KE, Kim SH, Kim YR, Chung KM, Han KD.  |             |                          |
| <b>掲載誌</b>   |             |                          |
| Int J Environ Res Public Health. 2022 Apr 19;19(9):4949. doi: 10.3390/ijerph19094949.  |             |                          |
| <b>キーワード</b>   | <b>PMID</b> |                          |
| アルコール、ビッグデータ、メタボリックシンドローム、肥満   | 35564344    |                          |
| <b>要 旨</b>   |             |                          |
| <p><b>目的：</b>一般韓国人におけるメタボリックシンドローム (MetS) と肥満に対するアルコール摂取の影響を評価した。</p> <p><b>方法：</b>2015-2016 年に韓国の国民健康保険制度による健康診断を受診した 20 歳以上男女 26,991,429 人 (男性 14,516,804 人) を対象とした。アルコール摂取量は自記式質問票に基づき、非飲酒、0.1-7.0g/日、7.1-14.0g/日、14.1-28.0g/日、28.1g/日にカテゴリー化した (14g/日=約 1 杯とみなした)。MetS は、以下のうち 3 つ以上の該当者とした：ウエスト周囲男性 90cm 以上/女性 85 cm 以上、中性脂肪 (TG) 150mg/dL 以上、HDL コレステロール男性 40mg/dL 以下/女性 50mg/dL 以下、収縮期血圧 130mmHg 以上、拡張期血圧 85mmHg 以上、空腹時血糖 100mg/dL 以上。肥満は BMI<math>25\text{kg/m}^2</math> 以上とした。男女で層別化し、ロジスティック回帰分析により、年齢、所得、喫煙、運動を調整したオッズ比 (OR) および 95%信頼区間(CI)を算出した。サブ解析として、20-39 歳、40-64 歳、65 歳上の年齢別解析も実施した。</p> <p><b>結果：</b>男女ともに MetS と肥満の OR は、アルコール摂取 0.1-7.0g/日の群が最も低く、アルコール摂取量の増加とともに OR が増加する傾向がみられた。MetS の構成因子では、ウエスト周囲および TG においてはアルコール摂取 0.1-7.0g/日の群が、血圧および空腹時血糖においては非飲酒の群が最も OR が低く、男女同様であった。年齢別解析ではどの層も同様の傾向を示したが、65 歳以上の女性においては、MetS および TG がアルコール摂取と有意な負の関連を示した。</p> <p><b>結論：</b>男女ともに 1/2 杯/日以上で、飲酒量増加に伴い MetS や肥満のリスクが増加した。高齢女性の MetS と飲酒量の関連についてはさらなる検討が必要である。</p> |             |                          |